

施策番号	1501												
施策名	地域の福祉ニーズの把握												
概要	地域福祉のさらなる推進を図るため、高齢者、障害者、児童の各福祉分野のネットワークの強化を図るとともに、福祉事務所の相談・支援機能を強化し、福祉サービスの適切な運用を進める。												
担当局・部室	保健福祉局・健康長寿のまち・京都推進室	共管局・部室											
上位政策	15 地域福祉												
施策に関係する主な分野別計画等	京・地域福祉推進指針												

施策の評価

1 客観指標評価

	指標名	28年度	29年度	30年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト
1	区地域福祉推進委員会の活動回数(件)	a	a	39	39	39	100.0%	a	1.00
2	区地域福祉推進委員会が実施するシンポジウムの参加者数(人)	c	b	2,017	1,972	2,096	94.1%	b	1.00
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		b	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

	設問	28年度	29年度	30年度回答						
				そう思う	どちらかと言ふとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言ふとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	評価
1	社会的に弱い立場にある高齢者や障害のあるひとが、地域ぐるみで見守られている。	c	c	12 2.6%	128 28.1%	200 44.0%	75 16.5%	40 8.8%	455	c
2	-	-	-							-
3	-	-	-							-
4	-	-	-							-
5	-	-	-							-
		c	c	市民生活実感調査総合評価					c	

3 総合評価(客観指標総合評価 + 市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					29 年度	B		
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	c				
(重み付けの理由)									
各区の地域福祉推進委員会や福祉事務所の職員等それぞれの専門性のある委員・職員の活動等を客観指標として挙げており、一般的な市民の実感より、より福祉を必要とする方を対象とする客観指標を重視する。									
(原因分析) 客観指標総合評価									
<input checked="" type="checkbox"/> b 評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 <input type="checkbox"/> c 評価以下であり、次の原因が考えられる。									
• 区地域福祉推進委員会の活動により、地域福祉に関わる団体等の活動の活性化につながっているが、一方でこうした活動が広く一般に周知されていないため、「どちらとも言えない」が4割程度を占める結果となっていると考えられる。									
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価									
<input checked="" type="checkbox"/> b 評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 <input type="checkbox"/> c 評価以下であり、次の原因が考えられる。									
• 区地域福祉推進委員会の活動により、地域福祉に関わる団体等の活動の活性化につながっているが、一方でこうした活動が広く一般に周知されていないため、「どちらとも言えない」が4割程度を占める結果となっていると考えられる。									

今後の方針性の検討

<この施策を構成する事業事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		30年度事務事業評価結果における目標達成度評価	担当局
		29年度 決算額	30年度 予算額		
1	地域福祉推進指針事業	7,453	7,752	良い	保健福祉局
2	地域支援・生活支援の強化・推進	83,161	83,504	良い	保健福祉局
3	京・地域福祉推進指針2014の改定	0	17,153	一	保健福祉局
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方針性>

- 今後も区地域福祉推進委員会などの取組や、地域の主体的な活動の活性化を通じて、地域の実情や特性に応じた課題の共有や、地域資源を活かした取組を進めるとともに、それらの活動を広く市民に周知し、地域福祉活動の普及・啓発に取り組むことで、福祉ニーズの把握の拡大を図っていく。

施策名	1501	地域の福祉ニーズの把握				
指標名		区地域福祉推進委員会の活動回数（件）				
担当課	健康長寿企画課		連絡先	746-7713		
1 指標の説明 地域住民、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、社会福祉施設職員、ボランティア、NPO法人等から構成される区地域福祉推進委員会の活動回数						
2 指標の意味 支援を必要とする人への地域福祉サービスの充実度を示す指標			3 算出方法・出典等 算出方法：全数調査 出典：事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度
数値	39	39	変動なし	39	過去3年間の平均値	100.0%
	全国順位	中長期目標			備考	(参考：過去3年の活動回数) 平成26年度：38件 平成27年度：39件 平成28年度：39件
	数値	目標年次	達成度	根拠		
数値						
5 評価基準						
最新数値の目標値に対する達成度が a : 100%以上 b : 90%以上～100%未満 c : 80%以上～90%未満 d : 70%以上～80%未満 e : 70%未満			当該指標については民間部門の寄与度が比較的高いことから、過去3年間の数値を基に、平均値以上をaとし、10%ごとに基準を設定した。			
6 基準説明						
7 評価結果						
28	29	30				
a	a	a				

指標名	区地域福祉推進委員会が実施するシンポジウムの参加者数（人）					
担当課	健康長寿企画課		連絡先	746-7713		
1 指標の説明 区地域福祉推進委員会が実施するシンポジウムの参加者数						
2 指標の意味 地域住民の地域福祉への関心の高まりや地域福祉活動の広がりを示す指標			3 算出方法・出典等 算出方法：全数調査 出典：事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度
数値	2,017	1,972	45人減	2,096	過去3年間の平均値	94.1%
	全国順位	中長期目標			備考	(参考：過去3年の参加者数) 平成26年度：2,396人 平成27年度：1,876人 平成28年度：2,017人
	数値	目標年次	達成度	根拠		
数値						
5 評価基準						
最新数値の目標値に対する達成度が a : 100%以上 b : 90%以上～100%未満 c : 80%以上～90%未満 d : 70%以上～80%未満 e : 70%未満			当該指標については民間部門の寄与度が比較的高いことから、過去3年間の数値を基に、平均値以上をaとし、10%ごとに基準を設定した。			
6 基準説明						
7 評価結果						
28	29	30				
c	b	b				